

# あゆみ坂

校訓／教育目標  
誠実 明朗 協調 勇気

自立心と感謝の心を持ち、  
進んで他者や社会に貢献する生徒の育成  
～笑顔の登校・感謝の下校～

宇城市立小川中学校  
令和7年度第3号  
(5.16)  
文責 岩田 雅子



## 夢中で頑張った体育大会

10日は心配された雨も上がり、素晴らしいグラウンドコンディションの中、新しいグラウンドで初めてとなる体育大会を実施することができました。生徒たちは、全ての競技に全力で挑み、達成感を味わうとともに新しい伝統を築いてくれました。保護者の皆様にも早朝より応援していただきありがとうございました。



## 達成感

他人との比較では  
優越感・劣等感という  
感情を味わう

目標（夢）を実現する  
ためには  
他人と協力し支えて  
もらわねばならない

他者の力を借りてはじめて  
自分の力が発揮できる  
そして達成感が味わえる

人と比べたり、勝ち負けばかり  
にこだわっていると、良い時には  
優越感に浸り、悪い時には劣等感  
に苦しみます。結果、他者を遠ざ  
けてしまいます。

目標を実現するためには、他者  
と協力して、他者に支えてもらう  
ことで、自分の力が発揮でき、実  
現されるでしょう。そして、喜び  
も大きくなるでしょう。豊かな心  
は他者との協力や思いやりで育つ  
ものです。他者への感謝の気持ち  
を忘れないでください。

赤団団長 金城哲平 さん

僕が、応援団長を務めた理由は、自分自身の頑張りでみんなを引っ張って団を勝たせたいと思ったからです。結果は悔しいものとなりましたが、みんなが一生懸命頑張っていて、とても嬉しかったし、その一生懸命頑張る姿にとっても感動しました。だから、これからの学校生活では、きついことがあっても自分に負けず、何事にも一生懸命頑張って最後は、みんなで泣いて卒業できるようにしたいです。

黄団団長 濱田琉生 さん

僕は、体育大会を通して、仲間と団結することの大切さを学びました。結果は惜しくも準優勝でしたが、黄団のみんなが全力で演舞や声だしを頑張ってくれたので、最高の思い出になりました。それぞれの学年の競技が終わるごとに、黄団のみんなと喜びを分かち合う姿は、どの団よりも盛り上がっていたと思います。これからの学校生活でもクラスで団結して行事や受験を頑張っていきたいです。

青団団長 宇都永空 さん

体育大会で一番成長できた部分は感謝という部分です。僕は、多くの人に恵まれて団長という立場に立たせてもらい、色々なことに感謝することができました。他の団より練習したと思うし、その練習の中でも団員一人一人が頑張ってくれたおかげで優勝することができました。しかし、優勝できたのは赤団、黄団がいたから全力で取り組めたし、いい体育大会ができたと思います。これからも多くの人への感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいです。